

令和 2 年 度

事業報告書及び収支決算書

自 令和2年4月 1日

至 令和3年3月31日

公益財団法人 四街道市地域振興財団

目 次

| | | |
|---------------|-------|----|
| I 事業報告書 | | |
| 1. 事業概要 | | |
| (1) 総括 | | 1 |
| (2) 事業内容 | | |
| 公益目的事業 | | 1 |
| 収益事業等その他 | | 18 |
| 2. 会議開催状況 | | 20 |
| 3. 職員状況 | | 21 |
| II 収支決算書 | | |
| 資金収支計算書 | | 23 |
| 資金収支計算書に対する注記 | | 24 |
| 正味財産増減計算書 | | 25 |
| 正味財産増減計算書内訳表 | | 27 |
| 貸借対照表 | | 29 |
| 財務諸表に対する注記 | | 30 |
| 財産目録 | | 32 |
| 監査報告書 | | 34 |

I 事業報告書

1. 事業概要

(1) 総括

当年度は、令和元年度末から続く新型コロナウイルス感染症のまん延により、社会全体が甚大な影響を受けるなか、計画した文化、スポーツ、社会教育等の振興事業については、感染拡大を防止するため、全体の約80%は中止しました。

一部は、開催時期や内容を見直し、規模の縮小、延期の措置のうえ、感染対策をとって実施することができました。そのうち、公民館主催講座の「もっと楽しくインターネット」は、東京情報大学の協力を得て、ネットを通じてコミュニケーションを行うオンラインミーティングツールを活用して自宅で受講ができる初心者向けのオンライン講座として開催しました。

事業の実施を通して、継続的なデジタルの活用促進には、人的、物的な不足が浮き彫りとなり、課題ではありますが、人と人の接触抑制を主眼とする外出自粛等の感染対策が行われる状況下でも、学習機会の確保や活動成果を発表する手段の確保、コミュニティ活動の継続のための方策等として有効ですので、今後の事業の参考としてまいります。

また、施設の管理者としては、市新型コロナウイルス感染症対策本部の決定に基づき、施設の休館、再開、時短開館や利用制限の強化、緩和等について、市担当課との密接な連携により、利用者への速やかな周知連絡を行ったほか、施設の供用に際しては、全国公立文化施設協会をはじめとする各分野の全国組織が作成する感染拡大予防ガイドラインに沿って、基本的な感染対策を徹底し、感染拡大の防止に努めました。

具体的な事業の実施状況については、以下のとおりです。

(2) 事業内容

公益目的事業 1

文化、スポーツ及び地域振興等の事業を行い地域コミュニティの活性化を図る事業

①文化振興事業（計 1 事業、延べ参加者数 50 人）

劇場法（劇場、音楽堂等の活性化に関する法律）の主旨と公益財団法人としての役割に鑑み、限りある原資を有効且つ効率的に活用し、市民の皆さまが優れた文化芸術に触れ、参加や体験、そして交流を通じ、潤いと誇りを感じる心豊かな生活の実現とともに、地域社会への貢献へと繋がることを期待し計画した事業は、感染予防対策や参加人員の調整など講じましたが、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、多大な影響を受け、大半が中止対応となりました。

○市民講座

| | |
|--------|---|
| 事業名 | リラックスストレッチ教室（火曜日 金曜日開催） |
| 日時 | 令和3年1月5日(火)～令和3年1月29日(金) |
| 会場 | 文化センター 和室 |
| 内容 | 健康志向の高まりを反映し、参加しやすい日中の時間を利用した体操教室。和室の有効活用を目的として、継続的に実施している事業。 |
| 延べ参加者数 | 50人 一般対象 |

*中止事業（計 14 事業）

○文化芸術音楽鑑賞（文化センター）

| 催事名 | 場所 | 計画月 |
|---------------------|-----|-----|
| 市川由紀乃コンサート | ホール | 7月 |
| プリキュア ミュージカルショー | ホール | 7月 |
| らんま先生のECO実験サイエンスショー | ホール | 1月 |
| 四街道寄席 落語二人会 | ホール | 12月 |

○文化芸術活動（文化センター）

| 催事名 | 場所 | 計画月 |
|--------------|-----|-----|
| よつかいどう芸能フェスタ | ホール | 5月 |
| 四街道市民オペラ | ホール | 8月 |
| K-ON 軽音フェスタ | ホール | 11月 |
| ダンスコンテスト | ホール | 1月 |

○市民活動支援（文化センター）

| 催事名 | 場所 | 計画月 |
|--------------------------|-------|-------|
| 福祉施設紹介・販売フェア「大きなテーブル」 | 展示ホール | 6月 |
| 鉄道と歴史展 | 展示ホール | 7・12月 |
| まごころ展 | 展示ホール | 2月 |
| 財団市民コラボ展示会（小中学生書道展・盆栽展等） | 展示ホール | 随時 |

○市民講座（文化センター）

| 催事名（：実施回数） | 場所 | 計画月 |
|----------------|-----|------|
| 県民の日 チャレンジ工作教室 | 会議室 | 6月 |
| ヒーリングヨガ教室：44回 | 和室 | 5～3月 |

②スポーツ振興事業（合計5事業、延べ参加人数 854人）

幅広い年代が参加できて、市民の身近な場所である市内各所で開催するなど、誰もが気軽に運動できる環境づくりを支援するため計画した事業は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、大半が中止対応となりましたが、外出自粛による運動不足の回復につながるよう、「体を動かしたい」市民の受け皿として、感染予防対策や参加人員の調整などを講じて最大限開催しました。

○一般(高校生以上)・高齢者向け運動教室（小計3事業、延べ参加者数 833人）

| | |
|--------|--|
| 教室名 | シンプルヨーガ・リフレッシュヨーガ |
| 開催日 | 通年（毎週火・水曜日）＊令和2年11月4日再開 |
| 会場 | 総合公園体育館 第1・2会議室 |
| 内容 | 自分の呼吸で無理せず行い、心地よくリラックスし生命力を高める。さらに美しく健康な体を保つことを目的とする教室を開催。 |
| 延べ参加人数 | 165人 |

| | |
|--------|---|
| 事業名 | 水曜・金曜ピラティス |
| 開催日 | 通年（毎週水・金曜日）＊令和2年11月4日再開 |
| 会場 | 総合公園体育館 第1・2会議室 |
| 内容 | 身体の深部（コア）を考へて動かすエクササイズで健康でしなやかな体づくりを目的とする教室を開催。 |
| 延べ参加人数 | 415人 |

| | |
|--------|--|
| 事業名 | ストレッチ・ヨーガ教室 |
| 開催日 | ① 令和2年11月6、12、19、26日 (全4回) ② 令和2年12月1、3、4、15、18、24日 (全6回) ③ 令和3年1月5、8、14、19、21、28日 (全6回) |
| 会場 | 国民保養センター鹿島荘 |
| 内容 | 感染拡大防止のため、35名定員を20名定員に削減し、感染対策を施して、地域住民が気軽に集い、参加できる健康教室を開催。 |
| 延べ参加人数 | ① 60人 ② 93人 ③ 100人 計 253人 |

○スポーツ支援セミナー（小計1事業、延べ参加者数 21人）

| | |
|------|---|
| 事業名 | 生涯スポーツ実践のための運動講座 |
| 開催日 | 令和2年12月3日(木)・10日(木) |
| 会場 | 総合公園体育館 第2武道場 |
| 内容 | 市民の生涯を通じてスポーツ活動と健康づくりを促す講座を開催。 1日目は、インボディ測定とウォーキングコンディショニング運動を学び、2日目は、インボディ測定データを使って筋力アップ運動と身体のバランスを整える運動を行い、個々が現在の体力を知ることで、今後のスポーツにおける無理のない生涯スポーツを行うため開催。 |
| 参加人数 | 21人 |

○四街道SSC施設供用事業

市教育委員会からの受託により、市内唯一の総合型地域スポーツクラブの活動のため、通常休館日に総合公園体育館及び多目的運動場の施設を供用する事業を実施しました。新型コロナウイルス感染予防のため、1日のみの開館となり、以降は中止となりました。

| | |
|------------|----------------|
| 事業名 | 四街道SSC施設供用事業 |
| 場所 | 総合公園体育館・多目的運動場 |
| 期間（実質開館日数） | 通年（年間1日） |

*中止事業（計 27 事業）

○水泳教室

| 教室名 | 場所 | 計画月 |
|------------|-------|---------------|
| 幼児向け水泳教室 | 温水プール | 5～7・9・10月 |
| 小学生向け水泳教室 | 温水プール | 7・8・3月 |
| 成人水泳教室 | 温水プール | 4・6・9・11・2・3月 |
| 水中ウォーキング教室 | 温水プール | 4～6・9～3月 |
| アクアズンバ | 温水プール | 4・6・9月 |
| 腰痛予防教室 | 温水プール | 5・10月 |
| アクアビクス教室 | 温水プール | 11・3月 |

○幼児（親子）・児童向け運動教室

| 教室名 | 場所 | 計画月 |
|----------------------|---------|-----|
| 速く走れる教室&親子わんぱくUPセミナー | 総合公園体育館 | 5月 |
| コーディネーショントレーニング | 総合公園体育館 | 9月 |
| リズム!ダンス!エアロ! | 総合公園体育館 | 12月 |

○ジュニアスポーツアカデミー

| 教室名 | 場所 | 計画月 |
|-------------|---------|-----|
| バレーボールアカデミー | 総合公園体育館 | 3月 |
| 卓球アカデミー | 総合公園体育館 | 3月 |
| 陸上アカデミー | 総合公園体育館 | 3月 |

○一般運動教室

| 教室名（:実施回数） | 場所 | 計画月 |
|---------------------|---------|-----|
| 太極拳教室 | 総合公園体育館 | 通年 |
| ピラティスⅡ:週1回 | 総合公園体育館 | 通年 |
| シンプルエアロ:週1回 | 総合公園体育館 | 通年 |
| シェイプエアロ:週1回 | 総合公園体育館 | 通年 |
| からだ底力:週1回 | 総合公園体育館 | 通年 |
| トレーニングルーム運動プログラム12種 | 総合公園体育館 | 通年 |

○スポーツ大会・交流イベント

| 事業名 | 場所 | 計画月 |
|-------------------|---------|-----|
| フレンドシップ・バレーボール大会 | 総合公園体育館 | 1月 |
| ゴールデンエイジフットサル大会 | 総合公園体育館 | 1月 |
| パパママファミリーバレーボール大会 | 総合公園体育館 | 3月 |

○スポーツ支援セミナー

| 講座名 | 場所 | 計画月 |
|---------------|---------|-----|
| 安全泳法・救急法講習 | 中央公園水泳場 | 8月 |
| 出張体組成分析 | 市内公民館 | 10月 |
| コンディショニングセミナー | 総合公園体育館 | 11月 |
| ボディアーキテクトセミナー | 総合公園体育館 | 2月 |
| テーピングセミナー | 総合公園体育館 | 3月 |

③地域振興事業（合計 11 事業、延べ参加者数 779 人）

学びや活動を通じた地域コミュニティの形成に合わせ、地域資源である人材を積極的に活かして活力ある地域づくりを目的に計画した事業は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、大半が中止対応となりましたが、一部可能なものは、パーティション設置等により感染リスクを低減するなどの感染予防対策を講じて開催しました。

都市公園においては、四街道の豊かな自然を大切に思う心の醸成を図るとともに、自然を身近に感じながらいきいきと心豊かに暮らし続けていける地域づくりを支援するため、30 の区・自治会と 83 箇所の公園を対象に清掃協力制度を活用した地域コミュニティ活動の促進事業を実施したほか、市民団体による公園内の樹木の名札付けや市民への堆肥の無償配布を行いました。

○社会教育（小計 7 事業、延べ参加者数 166 人）

| | |
|------|---|
| 講座名 | ゆるめる体操 |
| 開催日 | 令和2年10月6日(火)～令和2年10月27日(火) 全4回 |
| 会場 | 四街道公民館 1階ホール |
| 内容 | 肩甲骨・股関節・足首等、関節を柔らかくする体操で身体を緩め、健康維持に努める。 |
| 参加人数 | 18人 |

| | |
|------|-------------------------------|
| 講座名 | 郷土の自然と歴史 |
| 開催日 | 令和2年10月7日(水)～令和2年12月2日(水) 全3回 |
| 会場 | 四街道公民館 2階会議室 |
| 内容 | 素晴らしい郷土の自然と歴史を楽しく学ぶ。 |
| 参加人数 | 10人 |

| | |
|------|--|
| 講座名 | やさしいエクササイズ |
| 開催日 | 令和2年10月12日(月)～令和3年1月11日(月) 全4回 |
| 会場 | 千代田公民館 ホール |
| 内容 | エクササイズを通じて、楽しみながら心身の若返りと健康維持を目指す。(対象：成人一般) |
| 参加人数 | 32人 |

| | |
|-----|-------------------------------|
| 講座名 | 健康体操教室 |
| 開催日 | 令和2年12月7日(月)～令和3年1月18日(月) 全5回 |
| 会場 | 旭公民館 1階 ホール |

| | |
|------|--|
| 内 容 | 呼吸法で心身のバランスを整え、体調に合わせて体のすみずみまで動かす全身運動で健康維持を目指す。(対象：成人一般) |
| 参加人数 | 11人 |

| | |
|------|--|
| 講座名 | 子ども将棋教室 |
| 開催日 | 令和3年1月30日(土)・31日(日) |
| 会場 | 四街道公民館 1階ホール |
| 内 容 | 市出身の棋士 木村 一基九段を講師に迎え、将棋を覚え、慣れ、親しみ、楽しむ。将棋を通じた友達づくり。(対象：小・中学生) |
| 参加人数 | 14人 |

| | |
|------|---|
| 講座名 | もっと楽しくインターネット |
| 開催日 | 令和2年11月29日(日) |
| 会場 | 参加者自宅と四街道公民館をオンラインでつないで開催 |
| 内 容 | 東京情報大学 工学博士 松下孝太郎先生を講師に、オンラインミーティングツール (ZOOM ミーティング) を活用して、自宅に居ながらインターネットの多様な楽しみ方を学ぶ。 *高等教育機関連携事業 |
| 参加人数 | 26人 |

| | |
|------|--|
| 講座名 | おしゃべりクラシックコンサート |
| 開催日 | 令和2年11月15日(日) |
| 会場 | 千代田公民館 1階ホール |
| 内 容 | 秋の午後のひとときに気楽に楽しめるコンサート (対象：小学生とその保護者) |
| 参加人数 | 55人 |

○公園コミュニティ推進・緑化推進活動 (小計 3 事業、延べ参加者数 613 人)

| | |
|--------|---|
| 事業名 | 公園樹木調査・樹木名プレート取付 |
| 開催日 | 令和2年10月22日(木) |
| 会場 | 下志津新田第1幼児公園、下志津新田第3幼児公園、さつきが丘第2幼児公園・新生公園 |
| 内 容 | 市民の憩いの場である地域の街区公園において、四街道自然同好会の協力による樹木調査を行うとともに、樹木名プレートを作製してもらい取り付けた。 |
| 当日参加人数 | 7人 (新型コロナウイルス感染拡大防止措置のため、児童の参加は見合わせ。) |

| | |
|--------|--|
| 事業名 | 花ふれあい2020 |
| 開催日 | 令和2年12月10日(木) |
| 会場 | 物井さとくらし公園、四街道中央公園、千代田近隣公園、池花公園、美しが丘近隣公園、わらび近隣公園、鷹の台公園、栗山細野第3公園 |
| 内容 | 公園環境美化と市民の憩いの場の提供を目的に、地域の公園において花植えを実施。 |
| 当日参加人数 | 新型コロナウイルス感染拡大防止措置のため、児童の参加は見合わせ、職員のみで実施。 |

| | |
|--------|--|
| 事業名 | 都市公園堆肥無償配布 |
| 開催日 | 令和2年11月～終了まで |
| 会場 | 四街道中央公園、千代田近隣公園、池花公園、美しが丘近隣公園、わらび近隣公園、鷹の台公園 |
| 内容 | 公園内の落ち葉を集積し堆肥化させ、市民への無料配布を行った。みどりのリサイクルの推進活動及び処理経費の削減を兼ね、質の良さで市民からも大変好評をいただいた。 |
| 配布延べ人数 | 606人 |

○地域振興財団ニュースの発行

不特定かつ多数の市民の利益の増進に寄与する公益目的事業として実施する財団の事業を対象となる市民に広くお知らせする目的で発行するため、事業開催に合わせて1回発行しました。

| | |
|--------|---|
| 発行 | 12月 |
| 主な記載内容 | 文化・スポーツ・地域振興等の事業のお知らせ、財団臨時職員登録者募集等 |
| 発行部数 | 合計 39,465部 ※市シルバー人材センター会員により市内全世帯へ各戸配布 |

*中止事業 (計 26 事業)

○社会教育事業

| 講座名 | 場所 | 計画月 |
|------------------|------------------|----------|
| 公民館まつり | 各公民館 | 9月～10月 |
| よつかいどう寺子屋 | 四街道公民館 | 毎月第2・4土曜 |
| あさひ寺子屋 | 旭公民館 | 冬春休み |
| ちよだ寺子屋 | 千代田公民館 | 冬春休み |
| ふれあい寺子屋 | ふれあいセンター | 冬休み |
| 夏休み子ども陶芸教室 | ふれあいセンター | 夏休み |
| 夢チャレンジスクール | 千代田公民館 | 7月～2月 |
| 2・3歳児ひよこ教室 | 四街道公民館 | 5月～12月 |
| 2歳児子育て教室 | 千代田公民館 | 6月～12月 |
| 手作り楽器と工作でリズム遊び | 旭公民館 | 6月～9月 |
| 親子工作教室 | 旭公民館 | 7月 |
| はじめてのウクレレ | 四街道公民館 | 6月～9月 |
| 刻字教室 | 千代田公民館 | 6月～10月 |
| 実用書道教室 | 旭公民館 | 5月～11月 |
| 珈琲専科 | 旭公民館 | 5月～11月 |
| アコースティックギター教室 | 旭公民館 | 5月～11月 |
| 長寿大学 | 四街道公民館 | 5月～2月 |
| 福寿大学 | 千代田公民館 | 5月～2月 |
| あさひ寿大学 | 旭公民館 | 5月～2月 |
| 茶道に親しむ | 四街道公民館 | 12月 |
| タブレット講座 | 千代田公民館 | 6月 |
| 家族で楽しむクリスマスコンサート | 旭公民館 | 12月 |
| 普通救急救命講習 | 各公民館 ふれあいセンター | 6月ほか |

○コミュニティ活動・緑化推進

| 事業名 | 場所 | 計画月 |
|------------------|-----------|-------|
| エンジョイキャンプ | 総合公園キャンプ場 | 5月 |
| 総合公園しぜん観察会 (春・秋) | 総合公園 | 4・10月 |
| 紙おもちゃを飛ばそう | 街区公園 | 夏休み |

④公の施設の管理運営事業

新型コロナウイルス感染症感染予防のため、リスクが高いとされる三密（密閉、密集、密接）の回避を主眼に、国をはじめ全国公立文化施設協会、日本スポーツ協会、全国公民館連合会などの各分野の全国組織が作成する感染拡大予防ガイドラインに沿って、きめ細やかな対策を持続的に行いました。

また、指定管理者として、市新型コロナウイルス感染症対策本部の決定に基づき、施設の休館、再開、時短開館や利用制限の強化、緩和等について、市担当課との密接な連携により、利用者への速やかな周知連絡を行いました。

未だ収束への道のりは見通しがつく状況ではありませんので、引き続き、利用の市民と従事職員の安全を確保し、感染拡大の防止に最大限努めてまいります。

1) 文化センター

市民の文化、教養の向上及び福祉の増進を図る設置目的のため、公益目的として施設及び設備の貸館業務及び施設維持管理業務を行いました。

(施設利用状況)

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増 減 | 増減率 | |
|--------------|-------|--------|--------|--------|-------|
| 大 ホ ー ル | | | | | |
| 使用可能日数 | 216日 | 298日 | △82日 | △27.5% | |
| 使用件数 | 33件 | 188件 | △155件 | △82.4% | |
| 利 用 率 | 15.3% | 63.1% | △47.8% | △75.8% | |
| 練 習 室・リハーサル室 | | | | | |
| 使用可能日数 | 209日 | 208日 | 1日 | 0.5% | |
| 使用件数 | 26件 | 21件 | 5件 | 23.8% | |
| 利 用 率 | 12.4% | 10.1% | 2.3% | 22.8% | |
| 展 示 ホ ー ル | | | | | |
| 使用可能日数 | 233日 | 322日 | △89日 | △27.6% | |
| 使用件数 | 13件 | 104件 | △91件 | △87.5% | |
| 利 用 率 | 5.6% | 32.3% | △26.7% | △82.7% | |
| 会 議 室 | | | | | |
| 使用可能日数 | | | | | |
| 内 訳 | 2階会議室 | 233日 | 173日 | 60日 | 34.7% |
| | 3階会議室 | 233日 | 173日 | 60日 | 34.7% |
| 利用件数/利用率 | | 1,835件 | 1,110件 | 725件 | 65.3% |
| 内 訳 | 2階会議室 | 1,209件 | 638件 | 571件 | 89.5% |
| | | 43.2% | 30.7% | 12.5% | 40.7% |
| | 3階会議室 | 626件 | 472件 | 154件 | 32.6% |
| | | 38.4% | 39.0% | △0.6% | △1.5% |

(利用料金・使用料)

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増 減 | 増減率 |
|------------|--------------|--------------|---------------|--------|
| 大 ホ ー ル | 3,154,800 円 | 16,417,480 円 | △13,262,680 円 | △80.8% |
| 練習室・リハーサル室 | 46,560 円 | 25,910 円 | 20,650 円 | 79.7% |
| 展 示 ホ ー ル | 22,200 円 | 178,930 円 | △156,730 円 | △87.6% |
| 2 階 会 議 室 | 5,907,860 円 | 3,262,960 円 | 2,644,900 円 | 81.1% |
| 3 階 会 議 室 | 3,422,940 円 | 1,655,060 円 | 1,767,880 円 | 106.8% |
| 合 計 | 12,554,360 円 | 21,540,340 円 | △8,985,980 円 | △41.7% |

※ 公益以外の目的による利用に供する事業分を含むが収益事業に配賦している。

※ 会館棟は、令和元年10月1日より令和2年4月30日の間、会館棟他耐震補強等工事により休館対応。

※ 緊急事態宣言発出（1回目）に伴う休館： ホール棟 令和2年4月7日より令和2年5月31日まで
会館棟 令和2年5月1日より令和2年5月31日まで

※ 感染拡大防止対策により定員50%等の利用制限： 令和2年6月2日より令和2年9月30日まで
令和2年12月1日より令和2年12月27日まで
(10月、11月においては、条件付きで利用制限緩和あり)

※ 緊急事態宣言発出（2回目）に伴い定員50%、20時までの時短開館：令和3年1月8日より1月31日まで

※ 緊急事態宣言発出に伴う休館（ホール棟・会館棟）： 令和3年2月1日より3月21日まで

2) 市立公民館（四街道公民館・旭公民館・千代田公民館）

社会教育機関としての機能を発揮し、地域住民のために、実際生活に即する教育、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する設置目的に沿った市民の利用に供し、施設及び設備の提供及び施設維持管理業務を行いました。

(施設利用状況)

ア 四街道公民館

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増 減 | 増減率 |
|---------|-------------|-------------|--------------|--------|
| 開 館 日 数 | 231 日 | 315 日 | △84 日 | △26.7% |
| ホ ー ル | 6,342 人 | 16,036 人 | △9,694 人 | △60.5% |
| 会 議 室 | 3,064 人 | 9,811 人 | △6,747 人 | △68.8% |
| 和 室 | 3,413 人 | 6,941 人 | △3,528 人 | △50.8% |
| 視 聴 覚 室 | 2,145 人 | 6,745 人 | △4,600 人 | △68.2% |
| 調 理 室 | 866 人 | 3,926 人 | △3,060 人 | △77.9% |
| ロ ビ ー | 78 人 | 1,731 人 | △1,653 人 | △95.5% |
| 合 計 | 15,908 人 | 45,190 人 | △29,282 人 | △64.8% |
| 使 用 料 | 1,106,710 円 | 3,171,720 円 | △2,065,010 円 | △65.1% |

※ 緊急事態宣言発出（1回目）に伴う休館：令和2年4月1日より6月7日まで

※ 令和2年6月8日より利用団体の制限付きで開館。7月1日より制限解除。（時間・人数制限有り。）

- ※ 令和2年8月6日より声を出すサークル（合唱・カラオケ等）の利用制限が加わる。
- ※ 令和2年10月1日よりカラオケ以外のサークルは全て利用が可能になり、時間制限も解除。
- ※ 緊急事態宣言発出（2回目）に伴う休館：令和3年2月1日より3月22日まで
- ※ 選挙の投票所として供用されるため休館：令和3年3月20日・21日

イ 旭公民館

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増 減 | 増減率 |
|-------------|-------------|-------------|--------------|--------|
| 開 館 日 数 | 233 日 | 322 日 | △89 日 | △27.6% |
| ホ ー ル | 4,716 人 | 8,742 人 | △4,026 人 | △46.1% |
| 会 議 室 1・2 | 1,390 人 | 8,081 人 | △6,691 人 | △82.8% |
| 美 術 工 芸 室 | 1,069 人 | 2,230 人 | △1,161 人 | △52.1% |
| 談 話 室 | 1,347 人 | 4,560 人 | △3,213 人 | △70.5% |
| 相 談 室 | 172 人 | 2,286 人 | △2,114 人 | △92.5% |
| 会 議 室 3 | 742 人 | 3,377 人 | △2,635 人 | △78.0% |
| 和 室 | 1,631 人 | 3,601 人 | △1,970 人 | △54.7% |
| 視 聴 覚 音 楽 室 | 1,406 人 | 4,028 人 | △2,622 人 | △65.1% |
| 調 理 室 | 319 人 | 1,300 人 | △981 人 | △75.5% |
| 合 計 | 12,792 人 | 38,205 人 | △25,413 人 | △66.5% |
| 使 用 料 | 1,029,980 円 | 2,756,610 円 | △1,726,630 円 | △62.6% |

- ※ 緊急事態宣言発出（1回目）に伴う休館：令和2年4月1日より6月7日まで
- ※ 令和2年6月8日より利用団体の制限付きで開館。7月1日より制限解除。（時間・人数制限有り。）
- ※ 令和2年8月6日より声を出すサークル（合唱・カラオケ等）の利用制限が加わる。
- ※ 令和2年10月1日よりカラオケ以外のサークルは全て利用が可能になり、時間制限も解除。
- ※ 緊急事態宣言発出（2回目）に伴う休館：令和3年2月1日より3月22日まで

ウ 千代田公民館

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増 減 | 増減率 |
|-----------|---------|----------|----------|--------|
| 開 館 日 数 | 233 日 | 322 日 | △89 日 | △27.6% |
| ホ ー ル | 4,925 人 | 11,562 人 | △6,637 人 | △57.4% |
| 第 1 学 習 室 | 1,468 人 | 3,826 人 | △2,358 人 | △61.6% |
| 第 2 学 習 室 | 1,038 人 | 3,053 人 | △2,015 人 | △66.0% |
| 和 室 | 1,081 人 | 3,521 人 | △2,440 人 | △69.3% |
| 団 体 活 動 室 | 544 人 | 2,017 人 | △1,473 人 | △73.0% |
| 調 理 実 習 室 | 384 人 | 1,475 人 | △1,091 人 | △74.0% |
| 音 楽 室 | 1,679 人 | 7,297 人 | △5,618 人 | △77.0% |

| | | | | |
|-----------|-----------|-------------|--------------|--------|
| 視 聴 覚 室 | 967 人 | 4,246 人 | △3,279 人 | △77.2% |
| 美 術 工 芸 室 | 665 人 | 1,105 人 | △440 人 | △39.8% |
| 陶 芸 舎 | 339 人 | 461 人 | △122 人 | △26.5% |
| 合 計 | 13,090 人 | 38,563 人 | △25,473 人 | △66.1% |
| 使 用 料 | 994,670 円 | 3,110,570 円 | △2,115,900 円 | △68.0% |
| 陶芸窯使用料 | 93,500 円 | 141,500 円 | △48,000 円 | △33.9% |

- ※ 緊急事態宣言発出（1回目）に伴う休館：令和2年4月1日より6月7日まで
- ※ 令和2年6月8日より利用団体の制限付きで開館。7月1日より制限解除。（時間・人数制限有り。）
- ※ 令和2年8月6日より声を出すサークル（合唱・カラオケ等）の利用制限が加わる。
- ※ 令和2年10月1日よりカラオケ以外のサークルは全て利用が可能になり、時間制限も解除。
- ※ 緊急事態宣言発出（2回目）に伴う休館：令和3年2月1日より3月22日まで

3) 国民保養センター鹿島荘

開設45年が経過し、施設の老朽化が顕著ですが、大広間をはじめ、施設内の各部屋を利用する市内の熟年、老年層の方々の憩いとコミュニティ活動を醸成する場として、可能な限り安心して利用いただくことができるよう徹底した施設管理を実施しました。

（施設利用状況）

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増 減 | 増減率 |
|-------------|---------|----------|-----------|--------|
| 開 館 日 数 | 180 日 | 301 日 | △121 人 | △40.2% |
| 有 料 利 用 者 数 | 22 人 | 241 人 | △219 人 | △90.9% |
| 無 料 利 用 者 数 | 1,205 人 | 9,588 人 | △8,383 人 | △87.4% |
| 合 計 | 1,227 人 | 9,829 人 | △8,602 人 | △87.5% |
| 使 用 料 | 8,460 円 | 77,700 円 | △69,240 円 | △89.1% |

- ※ 緊急事態宣言発出（1回目）に伴う休館：令和2年4月1日より6月7日まで
- ※ 緊急事態宣言発出（2回目）に伴う休館：令和3年2月1日より3月22日まで
- ※ 新型コロナウイルス対策による利用制限有り（カラオケが7/1～8/5を除き通年で使用禁止）

4) 鹿放ヶ丘ふれあいセンター

市民が連帯感と相互理解を深め、あわせて快適で文化的な地域づくり活動及び生涯学習活動を総合的に推進する設置目的の達成と、地域社会の利益や機能向上など公益目的へ寄与するために、施設、設備の提供及び施設維持管理業務を行いました。

（施設利用状況）

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増 減 | 増減率 |
|-------|---------|----------|----------|--------|
| ホ ー ル | 6,170 人 | 15,644 人 | △9,474 人 | △60.6% |
| 大 広 間 | 767 人 | 4,741 人 | △3,974 人 | △83.8% |

| | | | | |
|---------------|-----------|-------------|------------|--------|
| 陶 芸 室 | 718 人 | 1,747 人 | △1,029 人 | △58.9% |
| 陶 芸 窯 | 61 人 | 156 人 | △95 人 | △60.9% |
| 会 議 室 | 2,101 人 | 4,739 人 | △2,638 人 | △55.7% |
| 和 室 | 273 人 | 1,550 人 | △1,277 人 | △82.4% |
| 歴 史 民 俗 資 料 室 | 155 人 | 409 人 | △254 人 | △62.1% |
| 学 習 室 | 64 人 | 188 人 | △124 人 | △66.0% |
| 合 計 | 10,309 人 | 29,174 人 | △18,865 人 | △64.7% |
| 使 用 料 | 854,760 円 | 1,725,460 円 | △870,700 円 | △50.5% |
| 内、陶芸窯使用料 | 15,000 円 | 25,000 円 | △10,000 円 | △40.0% |

※ 緊急事態宣言発出（1回目）に伴う休館：令和2年4月1日より6月7日まで

※ 緊急事態宣言発出（2回目）に伴う休館：令和3年2月1日より3月22日まで

5) 温水プール

開設 39 年が経過し、施設設備の老朽化が著しく進行していることから、利用者の『安心・安全』を最優先とした施設内外の事故の未然防止とプール水の水質管理等の徹底をはじめとする衛生管理に努めました。また、施設の点検業務等を着実に実施し、状況を把握するとともに、異常箇所の発見時等には、市教育委員会と連携しながら機敏かつ適切に対応しました。

(施設利用状況)

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増 減 | 増減率 |
|-------------|-------------|-------------|--------------|---------|
| 開 館 日 数 | 206 日 | 241 日 | △35 日 | △14.5% |
| 個 人 利 用 者 数 | 7,145 人 | 28,844 人 | △21,699 人 | △75.2% |
| 水泳教室参加者数 | 0 人 | 2,884 人 | △2,884 人 | △100.0% |
| 団 体 利 用 者 数 | 0 人 | 3,755 人 | △3,755 人 | △100.0% |
| 専 用 利 用 者 数 | 0 人 | 3,015 人 | △3,015 人 | △100.0% |
| 合 計 | 7,145 人 | 38,498 人 | △31,353 人 | △81.4% |
| 使 用 料 | 1,116,160 円 | 5,963,658 円 | △4,847,498 円 | △81.3% |

※ 緊急事態宣言発出（1回目）に伴う休館：令和2年4月1日より6月4日まで

※ 緊急事態宣言発出（2回目）に伴う休館：令和3年2月1日より3月22日まで

※ 上記の期間を除き、利用時間及び人数、個人利用のみ等の利用制限有り

6) 都市公園

市民の憩いの場、多様な活動の場として安全・安心かつ快適にご利用いただけるよう、遊具等の点検・整備を定期的実施し、遊具の不良箇所を把握した場合については速やかに使用中止等の措置を講じるとともに、市担当課へ報告し、事故の未然防止を図りました。

(施設利用状況)

ア 四街道中央公園野球場

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増 減 | 増減率 |
|----------|-----------|-----------|-----------|--------|
| 開 場 日 数 | 259 日 | 307 日 | △48 日 | △15.6% |
| 専用使用可能数 | 1,310 件 | 1,594 件 | △284 件 | △17.8% |
| 専用使用数 | 495 件 | 397 件 | 98 件 | 24.7% |
| 利 用 率 | 37.8% | 24.9% | 12.9% | 51.8% |
| グラウンド使用料 | 532,560 円 | 447,780 円 | 84,780 円 | 18.9% |
| ナイター使用料 | 259,940 円 | 220,500 円 | 39,440 円 | 17.9% |
| 使用料合計 | 792,500 円 | 668,280 円 | 124,220 円 | 18.6% |

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止措置のため閉場：令和2年4月9日～5月31日

イ 四街道中央公園、近隣公園庭球場

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増 減 | 増減率 |
|---------|-------------|-------------|-----------|--------|
| 開 場 日 数 | 1,300 日 | 1,530 日 | △230 日 | △15.0% |
| 使用可能数 | 13,524 件 | 15,932 件 | △2,408 日 | △15.1% |
| 使 用 数 | 5,140 件 | 5,246 件 | △106 件 | △2.0% |
| 利 用 率 | 38.0% | 32.9% | 5.1% | 15.5% |
| 使 用 料 | 5,162,020 円 | 5,032,220 円 | 129,800 円 | 2.6% |

※ 使用料は、文化センター及び鷹の台公園で販売した庭球場使用券の売上分である。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止措置のため閉場：令和2年4月9日～5月31日

ウ 四街道中央公園水泳場（新型コロナウイルス感染拡大防止措置のため供用中止）

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増 減 | 増減率 |
|--------|-------|-----------|------------|---------|
| 個人利用者数 | — 人 | 4,580 人 | △4,580 人 | △100.0% |
| 団体利用者数 | — 人 | 705 人 | △705 人 | △100.0% |
| 合 計 | — 人 | 5,285 人 | △5,285 人 | △100.0% |
| 使 用 料 | — 円 | 554,190 円 | △554,190 円 | △100.0% |

エ 総合公園キャンプ場

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増 減 | 増減率 |
|-------------|-------|-------|-------|--------|
| 開 場 日 数 | 265 日 | 287 日 | △22 日 | △7.7% |
| デ イ キ ャ ン プ | 201 件 | 181 件 | 20 件 | 11.0% |
| 宿 泊 キ ャ ン プ | 3 件 | 10 件 | △7 件 | △70.0% |

※ 宿泊キャンプは、新型コロナウイルス感染拡大防止措置のため、市内小中学校の夏季休業に合わせて期間を短縮して開場（8月8日～19日の間）

オ 総合公園庭球場

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増 減 | 増減率 |
|-----------|-------------|-------------|----------|--------|
| 開 場 日 数 | 260 日 | 306 日 | △46 日 | △15.0% |
| 使 用 可 能 数 | 8,320 件 | 9,760 件 | △1,440 件 | △14.8% |
| 使 用 数 | 5,769 件 | 5,845 件 | △76 件 | △1.3% |
| 利 用 率 | 69.3% | 59.9% | 9.4% | 15.7% |
| 使 用 料 | 3,351,110 円 | 3,336,390 円 | 14,720 円 | 0.4% |

※ 使用料は、体育館で販売した庭球場使用券の売上分である。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止措置のため開場：令和2年4月9日～5月31日

7) 総合公園体育施設

市内におけるスポーツ活動の中心拠点として、市民が安全で安心できるスポーツ環境を提供できるよう、公益財団法人日本スポーツ施設協会認定の体育施設管理士及び体育施設運営士の資格者を配置。危険を内在するスポーツの特性を理解しつつ、施設・設備の予防保全、安全点検を重視し、安心して利用していただけるよう環境整備に努めました。

(施設利用状況)

ア 野球場

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増 減 | 増減率 |
|---------------|-----------|-----------|------------|--------|
| 開 場 日 数 | 138 日 | 153 日 | △15 日 | △9.8% |
| 専 用 使 用 可 能 数 | 608 件 | 698 件 | △90 件 | △12.9% |
| 専 用 使 用 数 | 170 件 | 422 件 | △252 件 | △59.7% |
| 利 用 率 | 27.9% | 60.5% | △32.6% | △53.9% |
| 使 用 料 | 407,530 円 | 721,855 円 | △314,325 円 | △43.5% |

※ 冬季グラウンド養生のため休場：令和2年12月22日より令和3年3月20日まで

※ 新型コロナウイルス対策による休場：令和2年4月8日～6月1日まで

イ 多目的運動場

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増 減 | 増減率 |
|-----------|-----------|-----------|------------|---------|
| 開 場 日 数 | 241 日 | 299 日 | △58 日 | △19.4% |
| 専用使用可能数 | 1,008 件 | 1,201 件 | △193 件 | △16.1% |
| 専用使用数 | 538 件 | 662 件 | △124 件 | △18.7% |
| 利 用 率 | 53.3% | 55.1% | △1.8% | △3.3% |
| 個人使用者数 | 12 人 | 50 人 | △38 人 | △76.0% |
| SSC 使用者人数 | 0 人 | 431 人 | △431 人 | △100.0% |
| 使 用 料 | 654,630 円 | 755,120 円 | △100,490 円 | △13.3% |

※ 開場日数には、四街道SSC（総合型地域スポーツクラブ）活動日数1日を含む。

※ 新型コロナウイルス対策による休場：令和2年4月8日～6月1日まで

ウ 体育館

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増 減 | 増減率 | |
|-----------|-------------|--------------|---------------|-----------|--------|
| 開 館 日 数 | 210 日 | 320 日 | △110 日 | △34.4% | |
| 専用使用数 | 2,964 件 | 4,496 件 | △1,532 件 | △34.1% | |
| 内 訳 | メインアリーナ | 1,907 件 | 2,317 件 | △410 件 | △17.7% |
| | サブアリーナ | 23 件 | 40 件 | △17 件 | △42.5% |
| | 第 1 武道場 | 229 件 | 510 件 | △281 件 | △55.1% |
| | 第 2 武道場 | 493 件 | 704 件 | △211 件 | △30.0% |
| | 弓 道 場 | 158 件 | 296 件 | △138 件 | △46.6% |
| | 第 1 会議室 | 81 件 | 328 件 | △247 件 | △75.3% |
| | 第 2 会議室 | 73 件 | 301 件 | △228 件 | △75.7% |
| 専用使用者数 | 38,948 人 | 78,489 人 | △39,541 人 | △50.4% | |
| 個人使用人数 | 14,173 人 | 44,588 人 | △30,415 人 | △68.2% | |
| 内 訳 | トレーニングルーム | 5,980 人 | 32,315 人 | △26,335 人 | △81.5% |
| | サブアリーナ他 | 8,193 人 | 12,273 人 | △4,080 人 | △33.2% |
| SSC 使用者人数 | 0 人 | 10,537 人 | △10,537 人 | △100.0% | |
| 合 計 | 53,121 人 | 133,614 人 | △80,493 人 | △60.2% | |
| 使 用 料 | 7,295,219 円 | 18,870,964 円 | △11,575,745 円 | △61.3% | |

※ 開館日数には、四街道SSC（総合型地域スポーツクラブ）活動日数1日を含む

※ 新型コロナウイルス対策による休館等：令和2年4月1日～6月4日まで休館

令和3年2月2日～3月21日まで休館

※ 上記の期間を除き、時短開館や在住区分による制限のほか、一部施設に利用制限有り

【収益事業等 その他 1】
施設の管理運営事業、貸与事業及び物品販売等のサービスを提供する事業

① 公益目的以外の施設の管理運営事業

1) 文化センター（公益目的の利用を除く）

※10、11 頁に合わせて記載

2) 駐車場・自転車駐車場

施設の管理面においては、令和元年度に新設した四街道駅北口第 1 自転車駐車場、四街道駅西側自転車駐車場の防犯カメラによって、自転車盗難等の発生の際にも警察の要請に基づき映像記録の提供を行うなど、その活用が積極的になされ、利用者が施設を安全に利用できる環境の向上に寄与しています。また、同じく令和元年度に導入した JR 四街道駅の二輪駐車場の遠隔装置によるゲート開閉のサポートシステムについては、夜間時等の管理人不在時におけるトラブル発生時に確実に効果を上げており、利便性の向上が図れました。

運営面においては、従来の入庫時の事前支払いシステムを出庫時に精算するシステムへ変更し、よりスムーズな施設の利用が図られるよう改善しました。

(施設利用状況)

ア 市営駐車場

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増 減 | 増減率 |
|---------|-------------|-------------|-------------|--------|
| 二輪車利用台数 | 35,486台 | 51,951台 | △16,465台 | △31.7% |
| 四輪車利用台数 | 34,720台 | 43,084台 | △8,364台 | △19.4% |
| 使 用 料 | 18,185,100円 | 27,667,500円 | △9,482,400円 | △34.3% |

イ 市営自転車駐車場

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増 減 | 増減率 | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------|
| 自 転 車 | 登 録 台 数 | 4,517台 | 4,922台 | △405台 | △8.2% |
| | 登 録 追 加 台 数 | 677台 | 812台 | △135台 | △16.6% |
| | 台 数 合 計 | 5,194台 | 5,734台 | △540台 | △9.4% |
| | 登 録 料 | 28,592,780円 | 31,827,410円 | △3,234,630円 | △10.2% |
| | 一 時 利 用 台 数 | 46,966台 | 61,323台 | △14,357台 | △23.4% |
| | 一 時 利 用 料 | 4,642,400円 | 6,087,400円 | △1,445,000円 | △23.7% |

| | | | | | |
|--------|--------|-------------|-------------|-------------|--------|
| 原 付 | 登録台数 | 99台 | 109台 | △10台 | △9.2% |
| | 登録追加台数 | 58台 | 74台 | △16台 | △21.6% |
| | 台数合計 | 157台 | 183台 | △26台 | △14.2% |
| | 登録料 | 1,811,830円 | 2,079,460円 | △267,630円 | △12.9% |
| 登録料等合計 | | 35,047,010円 | 39,994,270円 | △4,947,260円 | △12.4% |

② 財団の目的を達成するため、消耗品等の販売及び貸出等のサービスを行う事業

スポーツを気軽に楽しんでいただくことを目的として、総合公園体育館においてはスポーツ用品の貸出し、温水プールにおいては水泳用品の販売を行ったほか、文化センターにおいてドラマチック四街道プロジェクトナビゲーターキャラクター「よつぼくん」のグッズ販売を行いました。

| 事業名 | 場所 | 備考 |
|------------|---------|----------------------------------|
| スポーツ用品貸出し | 総合公園体育館 | ラケット、ボール、シューズ等 |
| 水泳用品販売 | 温水プール | 取扱品目数 21点 |
| よつぼくんグッズ販売 | 文化センター | 缶バッジ、ピンバッジ、キーホルダー、エコバッグ、クリアファイル等 |

③ 施設内に設置した飲料その他の物品の自動販売機の管理業務の対価を自動販売機手数料として収入する事業

各施設に設置した自動販売機については、日常は施設内での水分補給など利用者に欠かせないサービスであり、大規模災害の発生などの非常時に備え、避難場所となったときの飲料無償提供やAED（体外式除細動器）、うがい機の設置等の市民の安全に効果的な機能を付帯契約によりセットしています。

| 事業名 | 場所 | 実施月 | 備考 |
|---------|------|-----|----------|
| 自動販売機設置 | 管理施設 | 通年 | 設置台数 35台 |

④ 利用者・地域住民の利便を図るため、コピー、FAX等のサービスの提供を行う事業

| 内容 | 場所 | 実施月 | 備考 |
|---------|----------|-----|----|
| コピーサービス | 文化センター | 通年 | |
| | 市立公民館 | | |
| | ふれあいセンター | | |
| | 総合公園体育館 | | |
| 印刷機サービス | 市立公民館 | 通年 | |
| | ふれあいセンター | | |
| FAXサービス | 文化センター | 通年 | |
| | 総合公園体育館 | | |

2. 会議開催状況

(評議員会)

| 区 分 | 開催年月日 | 議 題 |
|---------------|---------------|--|
| 第 1 回 | 令和2年 6月25日 | 報告事項 報告第1号 令和元年度公益財団法人四街道市地域振興財団事業報告 について 決議事項 議案第1号 令和元年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支決算 について |
| 第 2 回 (書面) | 令和2年 7月17日 | 議案第1号 評議員の選任について |
| 第 3 回 | 令和3年 2月19日 | 報告第1号 令和2年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支補正 予算について 報告第2号 令和3年度公益財団法人四街道市地域振興財団事業計画 及び収支予算について |
| 第 4 回 (書面) | 令和3年 3月29日 | 議案第1号 理事の選任について |

(理事会)

| 区 分 | 開催年月日 | 議 題 |
|-------|---------------|---|
| 第 1 回 | 令和2年 5月27日 | 決議事項 議案第1号 令和元年度公益財団法人四街道市地域振興財団事業報告 について 議案第2号 令和元年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支決算 について 議案第3号 令和2年度第1回評議員会の開催について 報告事項 報告第1号 職務執行状況について |

| | | |
|-------|----------------|--|
| 第 2 回 | 令和2年 10月1日 | 決議事項 議案第1号 令和2年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支補正 予算(第1号)について 報告事項 報告第1号 事故報告について 報告第2号 職務執行状況について |
| 第 3 回 | 令和2年 11月25日 | 決議事項 議案第1号 公益認定法に適合した法人運営について 報告事項 報告第1号 職務執行状況について (1) 令和2年度計画事業の開催状況 (2) 四街道市温水プールと国民保養センター鹿島荘に 関する指定管理者申請の状況 報告第2号 事故防止のための職員研修の実施について |
| 第 4 回 | 令和3年 2月4日 | 決議事項 議案第1号 令和2年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支補正 予算(第2号)について 議案第2号 令和3年度公益財団法人四街道市地域振興財団事業計画 について 議案第3号 令和3年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支予算 について 議案第4号 特定資産の取り崩しについて 議案第5号 令和2年度第3回評議員会の開催について 報告事項 報告第1号 職務執行状況について |

3. 職員状況

令和3年3月31日現在

| 区 分 | 当年度末職員数 | 前年度末職員数 | 増 減 |
|-----------|--------------|--------------|-----|
| 事 務 局 長 | 1 人 | 1 人 | ±0人 |
| マネージャー | 3人(他、事務取扱1人) | 3人(他、事務取扱1人) | ±0人 |
| チーフリーダー | 6人(他、事務取扱1人) | 6人(他、事務取扱1人) | ±0人 |
| チーフリーダー心得 | 2 人 | 2 人 | ±0人 |
| チー フ | 5 人 | 5 人 | ±0人 |
| 合 計 | 17 人 | 17 人 | ±0人 |